



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社イボキン 上場取引所 東  
コード番号 5699 URL <https://www.ibokin.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 克実  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 朋子 TEL 0791 (72) 5088  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	7,225	17.8	603	58.3	621	58.7	406	58.6
2023年12月期第3四半期	6,132	0.4	380	26.0	391	16.9	256	14.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 515百万円 (132.0%) 2023年12月期第3四半期 222百万円 (2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	122.81	—
2023年12月期第3四半期	77.16	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,131	4,427	72.2
2023年12月期	5,741	4,026	70.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 4,427百万円 2023年12月期 4,026百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	—	—	27.50	27.50
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,216	6.4	613	5.0	624	3.1	400	1.0	120.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年12月期3Q	3,427,200株	2023年12月期	3,427,200株
2024年12月期3Q	137,692株	2023年12月期	117,092株
2024年12月期3Q	3,307,771株	2023年12月期3Q	3,320,149株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算説明資料については、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱含みの動きが見られるものの、緩やかに回復しています。一方、海外の経済動向、地政学的リスク、原材料価格の動向、物価上昇、賃上げの動向や人手不足等、先行きについては不透明な状況が続いております。鉄スクラップの資源価格は概ね横這いで推移したのち、第3四半期に入り急速に軟調となり、期間内の平均価格は前年同期をやや下回りました。銅スクラップ等の非鉄金属の資源価格は乱高下を繰り返しているものの、前年同期と比べ高い水準で推移しました。

このような経済情勢の下、当社グループは、解体・環境・金属の各事業が総合的にニーズを探り出し、解体工事や設備撤去、スクラップの買取り、産業廃棄物収集運搬・中間処理を経て素材メーカー等に再生資源を提供する「ワンストップ・サービス」をさらに推進させております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は7,225,880千円(前年同期比17.8%増)、営業利益は603,013千円(同58.3%増)、経常利益は621,388千円(同58.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は406,232千円(同58.6%増)となりました。

各セグメント別の状況は下記のとおりです。

#### <解体事業>

解体工事については、風力発電所の解体工事等大型案件の完工や、大規模施設の案件が進捗し、増収増益に寄与しました。工事監督者数については、当第3四半期連結会計期間末時点で30名となりました。さらに施工能力を高めるとともに受注活動を活発化しております。

これらの結果、売上高は1,764,724千円(前年同期比20.8%増)、営業利益は264,317千円(同76.9%増)となりました。受注残高については、工事の進行度に応じてすでに売上計上された部分を除き1,825,134千円となりました。

#### <環境事業>

産業廃棄物処理受託の取扱量は14,558トンと軟調に推移し、再生資源販売の取扱量は13,190トンと堅調に推移しました。地域経済の回復ペースに弱含みの部分があり、排出元からの廃棄物の受入が減少した一方、非鉄金属の再生資源販売が相場の上昇により伸長した結果、増収増益となりました。

これらの結果、売上高は1,543,495千円(前年同期比20.7%増)、営業利益は223,090千円(同65.4%増)となりました。

#### <金属事業>

当第3四半期連結累計期間における当部門の金属スクラップ取扱量は57,625トン(うち当社工場でのスクラップの取扱量は44,249トン、残りは当社工場を介しない直送取引)となりました。鉄スクラップ相場の期中平均価格が前年同期をやや下回る水準となりましたが、非鉄金属相場の伸長や大型解体案件から発生したスクラップの販売が寄与し、増収増益となりました。

これらの結果、売上高は3,917,660千円(前年同期比15.5%増)、営業利益は115,605千円(同19.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は6,131,997千円となり、前連結会計年度末に比べて390,627千円増加しました。流動資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて230,916千円増加の3,342,804千円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べて159,711千円増加の2,789,192千円となりました。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,704,825千円となり、前連結会計年度末に比べて9,771千円減少しました。流動負債は、買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて60,213千円減少の1,259,347千円となりました。固定負債は、繰延税金負債の増加等により、前連結会計年度末に比べて50,441千円増加の445,478千円となりました。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて400,399千円増加の4,427,171千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,734,415	2,091,987
受取手形、売掛金及び契約資産	1,169,950	972,710
商品及び製品	2,505	2,312
仕掛品	9,726	11,787
原材料及び貯蔵品	128,522	133,630
未成工事支出金	17,175	81,406
その他	49,751	49,078
貸倒引当金	△158	△108
流動資産合計	3,111,888	3,342,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	354,536	344,204
機械装置及び運搬具 (純額)	676,806	699,964
最終処分場 (純額)	67,965	67,081
土地	869,768	869,768
リース資産 (純額)	109,911	101,142
建設仮勘定	12,479	12,100
その他	51,872	51,727
有形固定資産合計	2,143,340	2,145,988
無形固定資産		
その他	38,031	37,307
無形固定資産合計	38,031	37,307
投資その他の資産		
投資有価証券	288,320	447,713
保険積立金	111,957	116,023
繰延税金資産	7,608	625
その他	40,224	41,534
投資その他の資産合計	448,109	605,896
固定資産合計	2,629,481	2,789,192
資産合計	5,741,369	6,131,997

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	470,213	372,805
工事未払金	204,923	151,269
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	121,474	108,760
リース債務	28,242	28,094
未払金	78,851	85,816
未払法人税等	120,120	119,727
契約負債	6,680	32,253
賞与引当金	17,741	59,152
その他	171,312	201,468
流動負債合計	1,319,561	1,259,347
固定負債		
長期借入金	13,060	5,760
リース債務	31,031	31,242
役員退職慰労引当金	310,213	326,238
退職給付に係る負債	11,931	12,077
繰延税金負債	—	41,358
資産除去債務	28,800	28,800
固定負債合計	395,036	445,478
負債合計	1,714,597	1,704,825
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	130,598	130,598
資本剰余金	945,418	945,418
利益剰余金	3,092,051	3,407,256
自己株式	△160,193	△184,742
株主資本合計	4,007,874	4,298,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,898	128,641
その他の包括利益累計額合計	18,898	128,641
純資産合計	4,026,772	4,427,171
負債純資産合計	5,741,369	6,131,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,132,803	7,225,880
売上原価	5,079,040	5,855,605
売上総利益	1,053,763	1,370,274
販売費及び一般管理費	672,900	767,261
営業利益	380,862	603,013
営業外収益		
受取利息	48	78
受取配当金	4,846	4,834
受取手数料	3,223	3,131
受取補償金	—	5,800
その他	5,746	8,379
営業外収益合計	13,865	22,223
営業外費用		
支払利息	2,680	1,965
支払補償費	—	1,627
その他	490	255
営業外費用合計	3,171	3,848
経常利益	391,556	621,388
特別利益		
固定資産売却益	1,874	620
特別利益合計	1,874	620
特別損失		
固定資産除却損	1,706	17
投資有価証券償還損	1,874	—
特別損失合計	3,580	17
税金等調整前四半期純利益	389,850	621,991
法人税等	133,665	215,758
四半期純利益	256,185	406,232
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	256,185	406,232

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	256,185	406,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,755	109,743
その他の包括利益合計	△33,755	109,743
四半期包括利益	222,429	515,976
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,429	515,976
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	167,064千円	213,686千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注1)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
一時点で移転される財・サービス	603,140	1,278,435	3,393,263	5,274,839	—	5,274,839
一定の期間にわたり移転される財・サービス	857,963	—	—	857,963	—	857,963
顧客との契約から生じる収益	1,461,104	1,278,435	3,393,263	6,132,803	—	6,132,803
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,461,104	1,278,435	3,393,263	6,132,803	—	6,132,803
セグメント間の内部売上高又は振替高	442,204	256,999	31,162	730,366	△730,366	—
計	1,903,309	1,535,435	3,424,425	6,863,170	△730,366	6,132,803
セグメント利益	149,425	134,898	96,538	380,862	—	380,862

(注) 1. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財・サービスに含めています。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注1)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
一時点で移転される財・サービス	454,201	1,543,495	3,917,660	5,915,357	—	5,915,357
一定の期間にわたり移転される財・サービス	1,310,523	—	—	1,310,523	—	1,310,523
顧客との契約から生じる収益	1,764,724	1,543,495	3,917,660	7,225,880	—	7,225,880
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,764,724	1,543,495	3,917,660	7,225,880	—	7,225,880
セグメント間の内部売上高又は振替高	562,040	279,553	26,387	867,980	△867,980	—
計	2,326,764	1,823,048	3,944,047	8,093,861	△867,980	7,225,880
セグメント利益	264,317	223,090	115,605	603,013	—	603,013

(注) 1. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財・サービスに含めています。